

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38616
事業名	介護サービス提供体制整備促進補助金					
評価担当課	所属名	保)高齢保健福 介護保険課				
	課長名	池田 清美	担当者名	櫻井 敦史	電話番号	011-211-2972
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	戦略ビジョン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	
事業の性質	<input type="radio"/> 経常経費	<input checked="" type="radio"/> 臨時的経費				
	<input type="radio"/> 内部管理	<input type="radio"/> 法定経費	<input type="radio"/> 指定管理			
事業内容	実施形態	<input type="radio"/> 直営	<input type="radio"/> 一部委託	<input type="radio"/> 全部委託	<input checked="" type="radio"/> 補助助成	<input type="radio"/> その他
	目的	短期	介護施設等の整備や介護サービスの質の向上、介護人材の確保には多額の経費を要することから、円滑に事業が行えるよう必要な事業を支援する。			
		長期	団塊の世代が75歳以上となる令和7年度に向けて、介護施設等の整備を進めるほか、介護サービスの質の向上や介護人材の確保に向けて必要な事業を支援する。			
	取組内容	介護離職ゼロのために介護施設等の整備を進めるほか、介護サービスの質の向上や介護人材の確保に向けて必要な事業を支援する。 ・介護施設等の新規整備を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備 ・介護職員の宿舎施設整備 ・介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援 ・特養併設のショートステイ多床室のプライバシー保護改修支援 介護施設等における看取り環境整備促進				
実施結果	●介護施設等の新規整備を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備 1施設の大規模修繕が完了した。 ●介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援 1施設の介護ロボット・ICTの導入が完了した。 ●介護施設等における看取り環境整備促進 1施設の看取り環境整備が完了した。					
事業実施における工夫点	介護施設等に対して、補助事業の概要等を記した書類等を送付し、補助の希望調査を実施。					
対象者	介護施設等	開始	令和3年度	終了	令和3年度	
関連法令・条例・要綱等	札幌市介護サービス提供基盤等整備事業補助金交付要綱 令和3年度介護サービス提供基盤等整備事業費交付金交付要綱					
他都市の状況	政令市等においても交付金を活用して補助を実施している。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	0	974,000	131,500	994,000	
うち特定財源	0	974,000	131,500	994,000	
人工	0.0	0.8	0.8	0.8	
人件費	0	5,760	5,760	5,760	
計(事業費+人件費)	0	979,760	137,260	999,760	
事業費の内訳	令和3年度決算	①+②+③=131,500千円 ①介護施設等の新規整備を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備:108,308千円 ②介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援:19,710千円 ③介護施設等における看取り環境整備促進:3,482千円			
	令和4年度予算	①+②+③=994,000千円(端数調整+377千円) ①介護施設等の新規整備を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備:90,240千円 ②介護職員の宿舎施設整備:287,943千円 ③介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援:517,440千円 ④介護施設等における看取り環境整備促進:98,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	整備施設数		
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
		57	3	59
活動指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
成果指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由		
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	意向調査を行い、各補助事業を希望した57施設のうち、3施設が補助事業を実施し、令和3年度内に完了した。 意向調査にて希望したものの、補助事業を実施しなかった施設については、法人の都合により、行わなかったものである。		
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	意向調査にて把握した補助希望施設に補助事業実施の確認を行い、補助事業を実施している。		
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	補助金の交付は、実地検査及び書類審査を行い、事業が完了したことを確認した上で適切に実施している。		
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	A	整備や設備等の導入には多額の費用を要するが、補助金を利用することにより事業者の負担額が抑えられる。		
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映			
今後の改善点	意向調査にて補助を希望した施設数と、実際に補助事業を実施した施設数との差が大きいため、意向調査の精度を上げられるよう努める。			
前回の評価	○ A ○ B ○ C ● 評価省略対象事業・前年度実施なし			
今年度取り組んだ見直し内容	令和3年度からの事業のため、見直し内容なし。		見直し効果額 (前年度)	0 千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
評価の理由	各補助事業が必要な事業者に対し、要綱に基づいて補助金の支給ができたためである。			
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	○ 改善 ● 現状維持 ○ 休止・廃止 令和4年度に意向調査をして、令和5年度中に補助希望している施設に補助を実施する。		
	予算	● 拡充 ○ 現状維持 ○ 縮小 ○ その他 令和4年度の介護サービス提供基盤等整備事業費交付金の各補助事業の交付単価を用いて算出。 693,000千円(端数調整+377千円)		見直し効果額 0 千円